

木更津市の現状について

第1回木更津市まち・ひと・しごと創生懇談会資料

平成27年6月5日
木更津市企画課

1. 人口動向	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3
2. 婚姻・出産の状況	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	17
3. 通勤・通学の状況	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	22
4. 産業・就職の状況	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	26

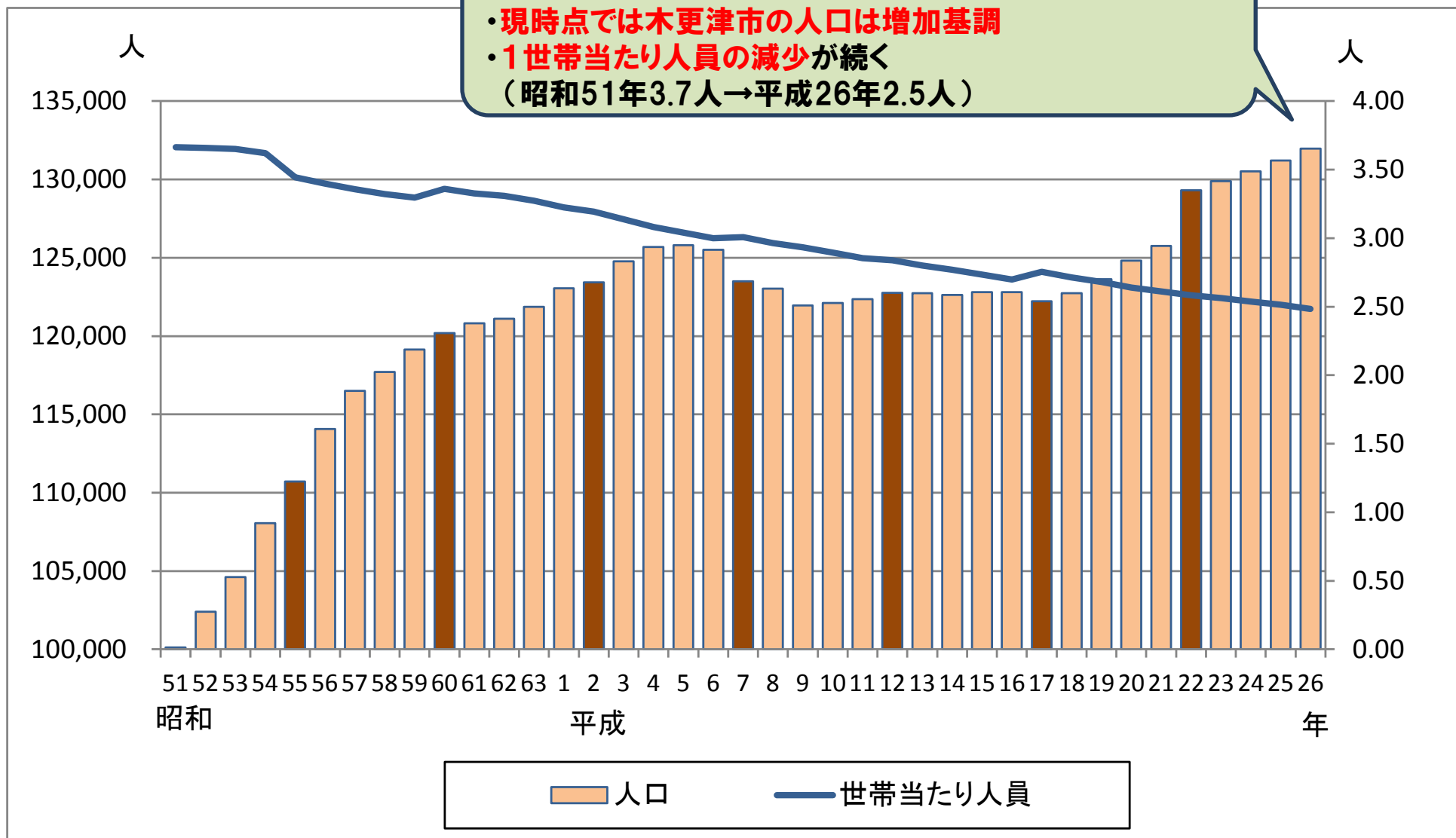


木更津市マスコットキャラクター
「きさポン」

1. 人口動向

(1)-1 人口推移

木更津市の総人口



出所: 木更津市統計書(各年10月1日)

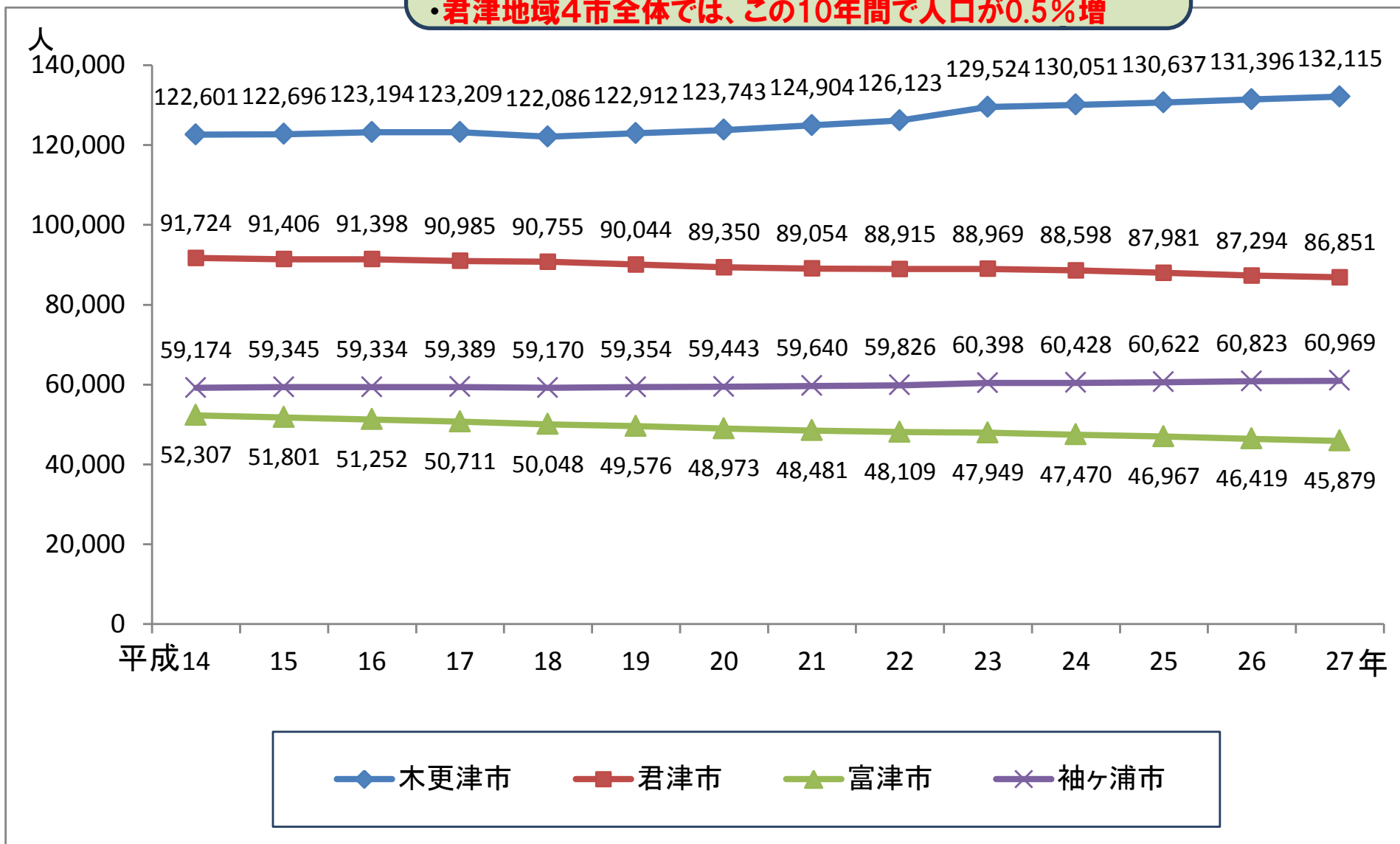
注: 茶色の棒グラフ(昭和55年、60年、平成2年、7年、12年、17年、22年)のみ国勢調査人口

(1)-2 人口推移



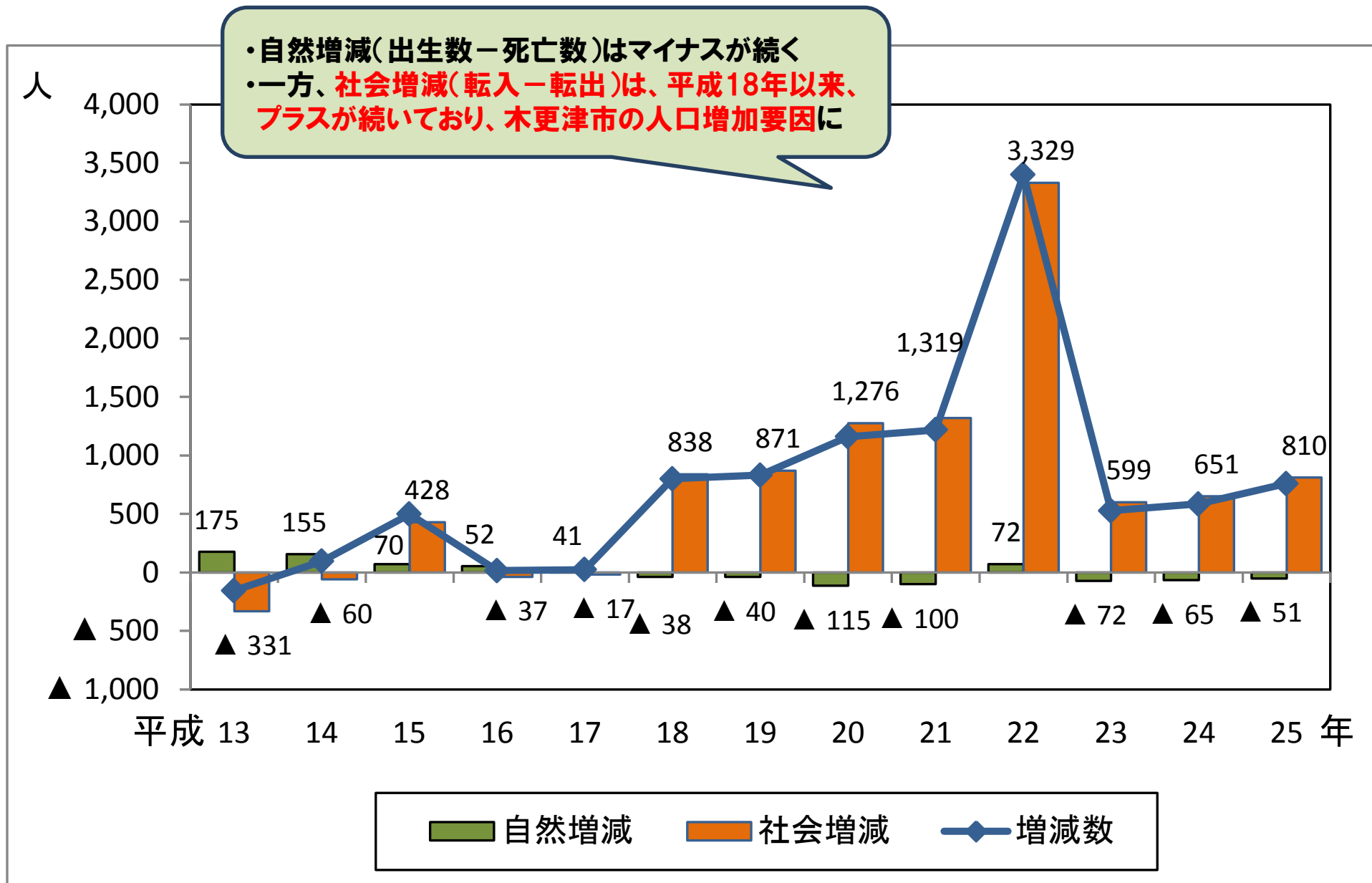
君津地域4市の総人口

- 平成17年から平成27年の10年間で、各市の総人口は木更津市が7.2%増、袖ヶ浦市が2.7%増であるのに対し、君津市が4.5%減、富津市が9.5%減
- 君津地域4市全体では、この10年間で人口が0.5%増



出所:千葉県毎月常住人口調査(各年1月1日現在)

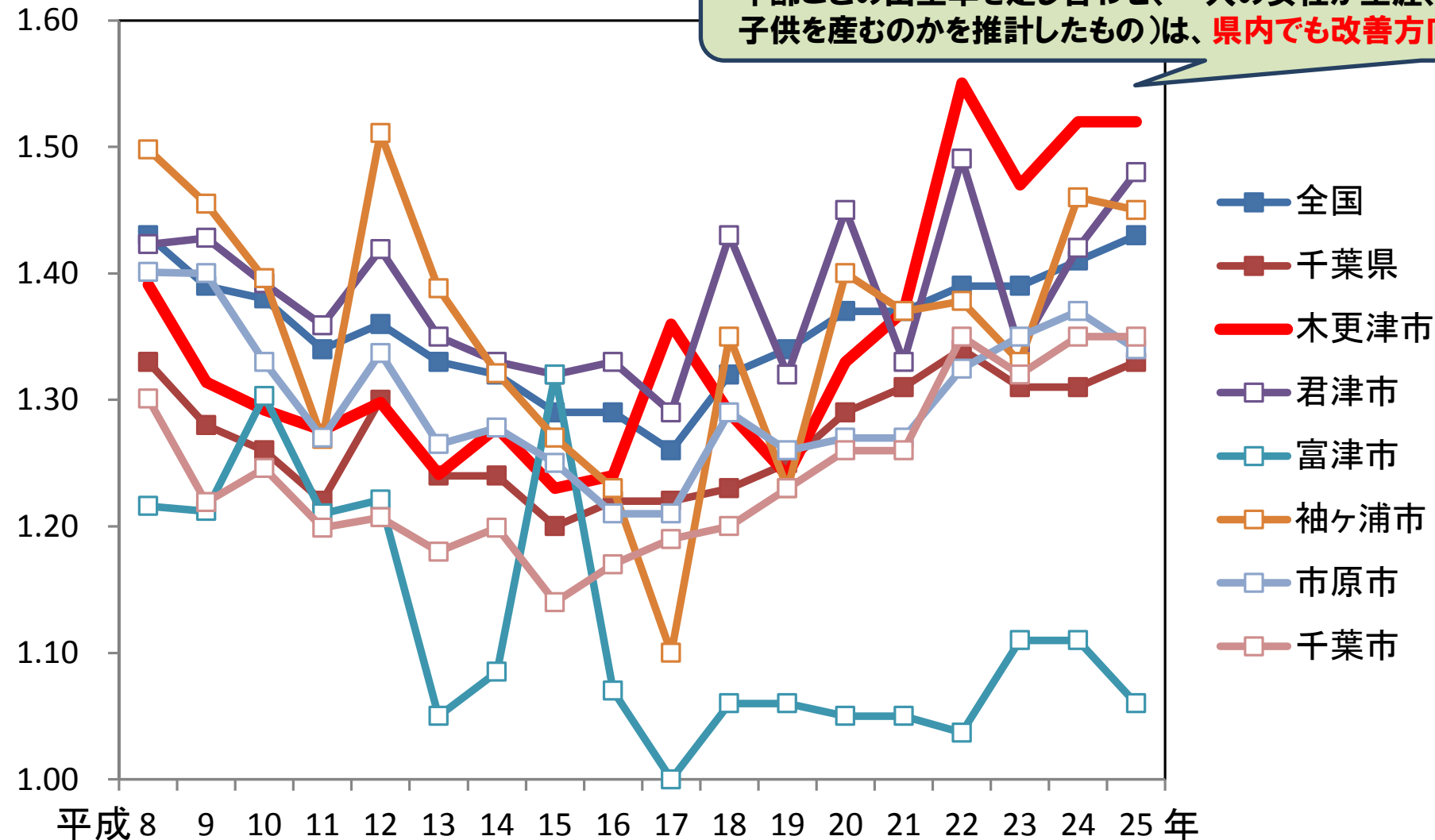
(2) 人口増減(自然増減・社会増減)の推移



(3) 合計特殊出生率

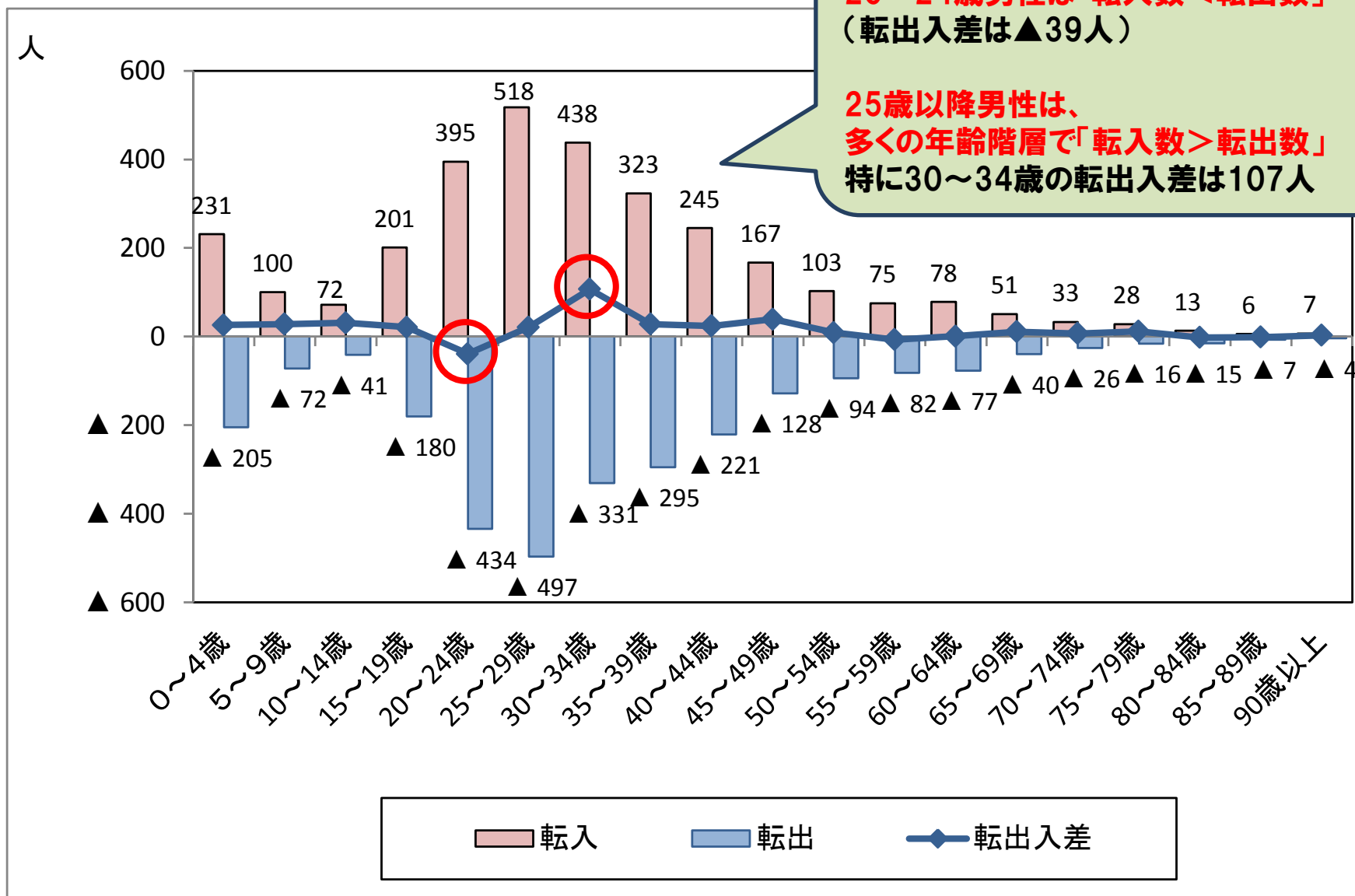
自治体別の合計特殊出生率

・木更津市の合計特殊出生率(15～49歳の女性に限定し、各年齢ごとの出生率を足し合わせ、一人の女性が生涯、何人の子供を産むのかを推計したもの)は、**県内でも改善方向**



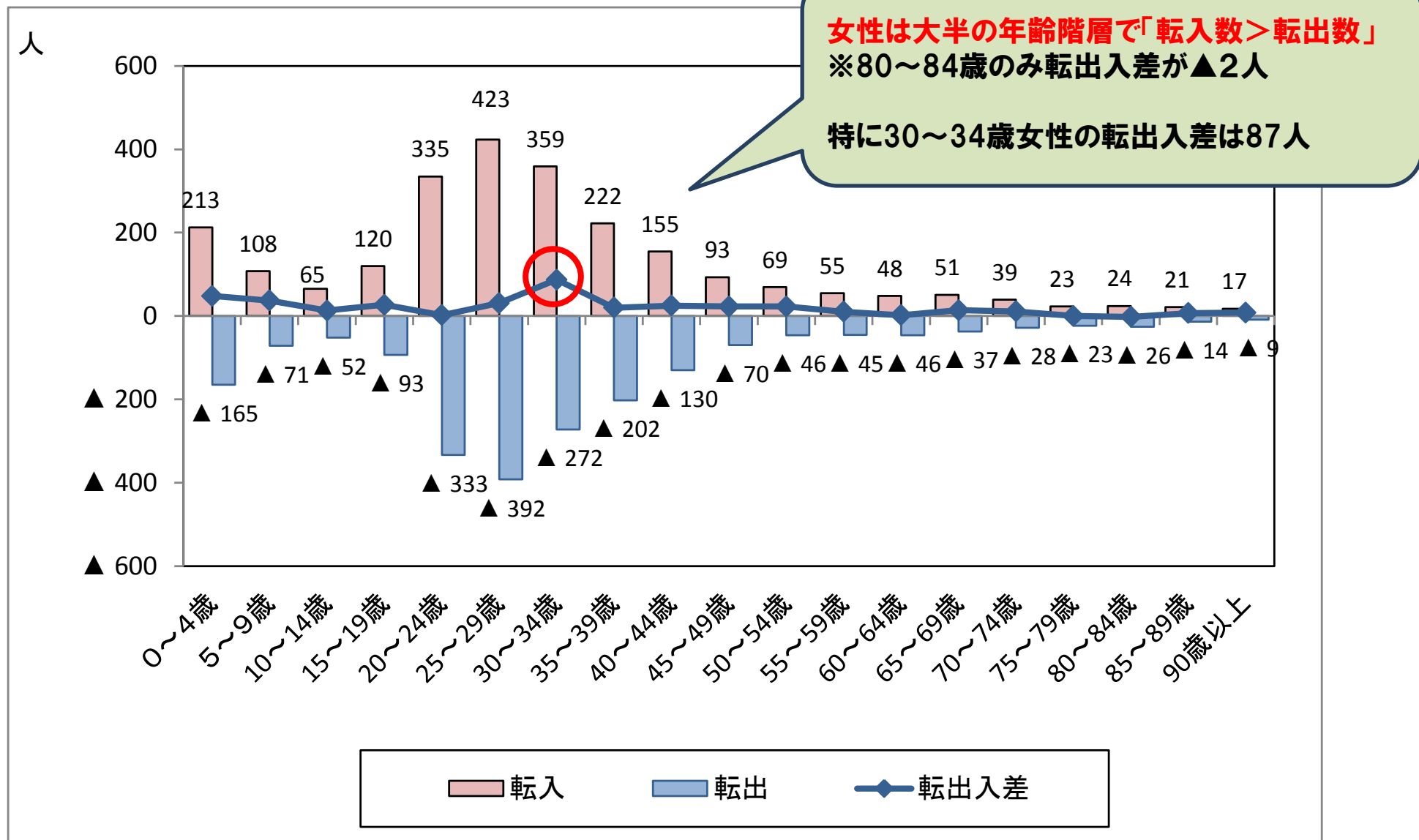
(4)-1 転入・転出の状況(2013年)

男性の年齢階層別転入・転出数



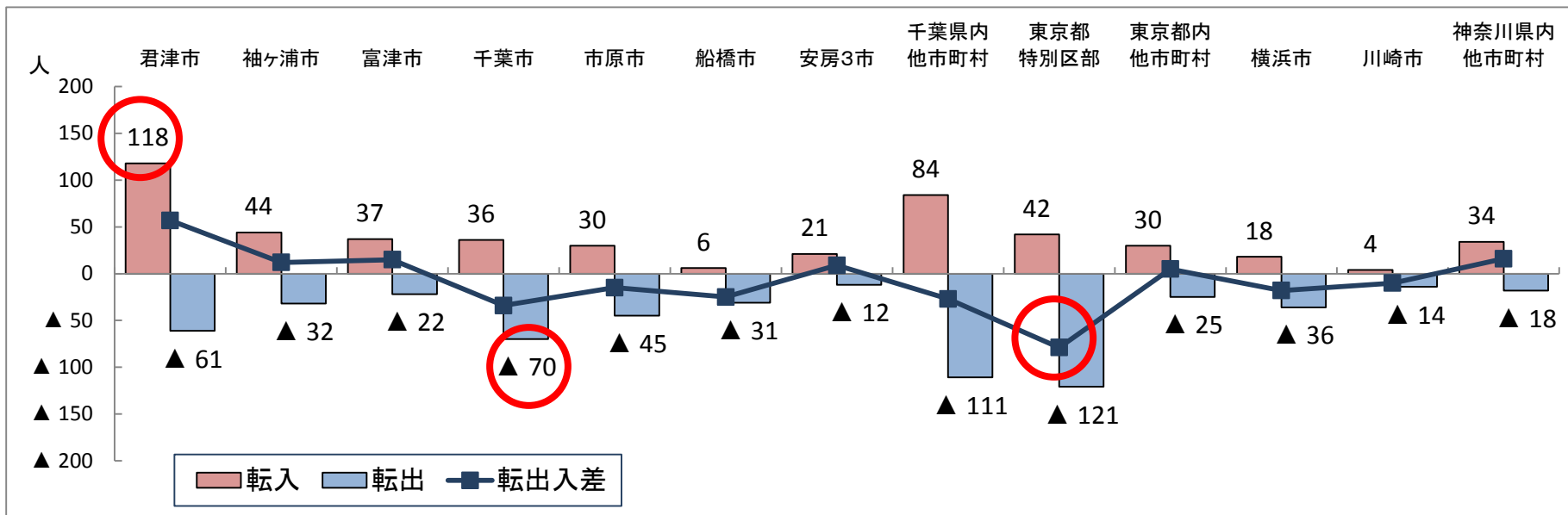
(4)-2 転入・転出の状況(2013年)

女性の年齢階層別転入・転出数

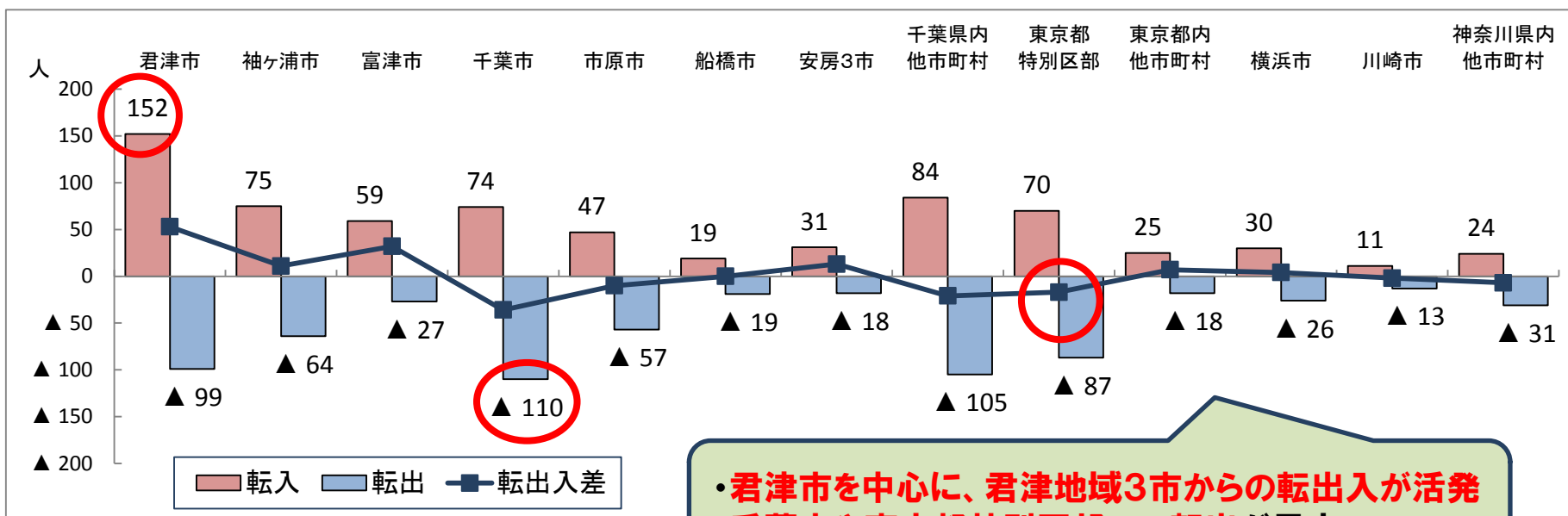


(5)-1 転入元・転出先(2013年)

20
～
24
歳
総
数



25
～
29
歳
総
数

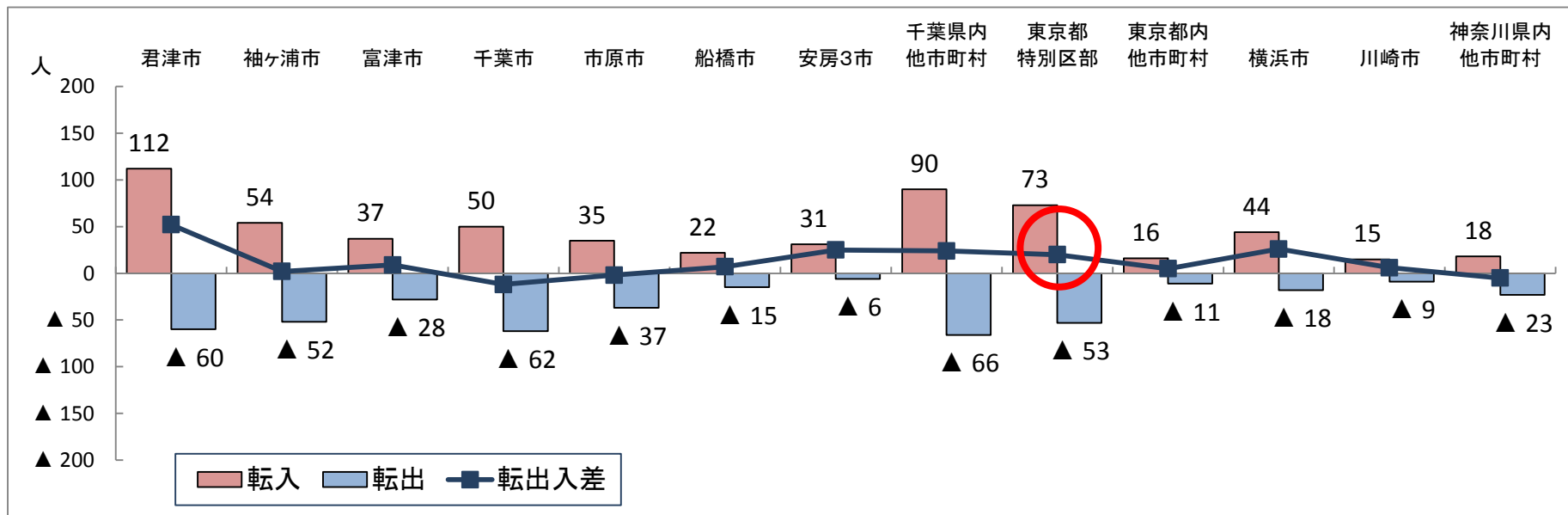


- ・君津市を中心に、君津地域3市からの転出入が活発
- ・千葉市や東京都特別区部への転出が目立つ

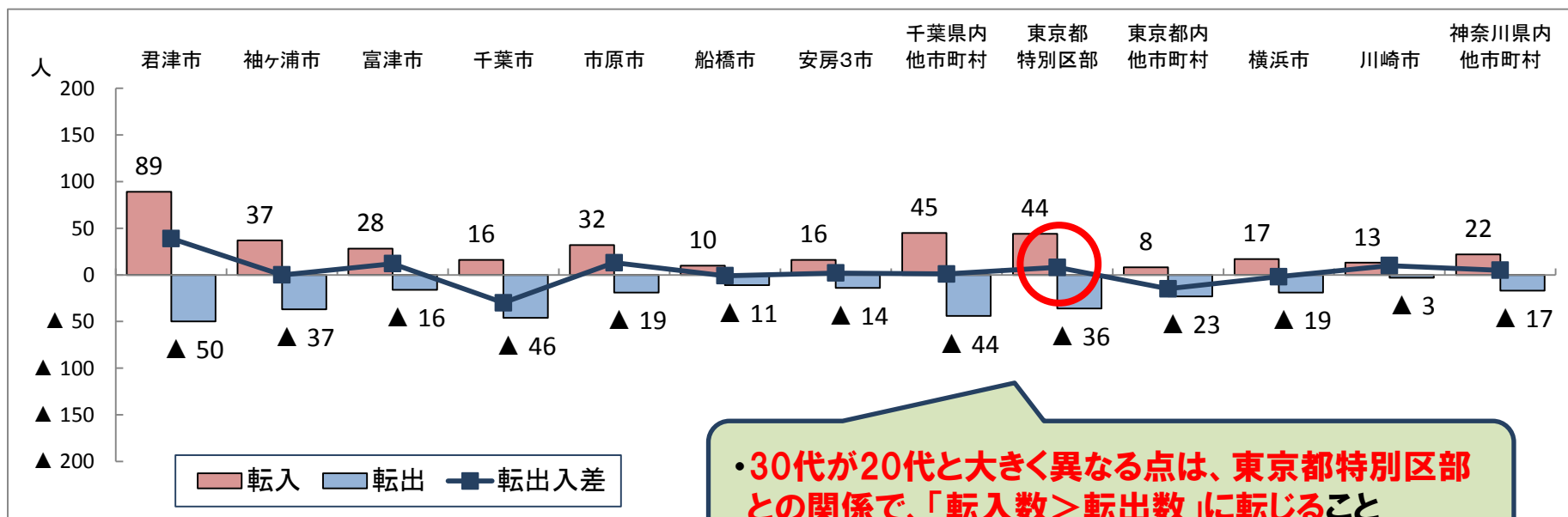
出所:住民基本台帳人口移動報告

(5)-2 転入元・転出先(2013年)

30
～
34
歳
総
数



35
～
39
歳
総
数

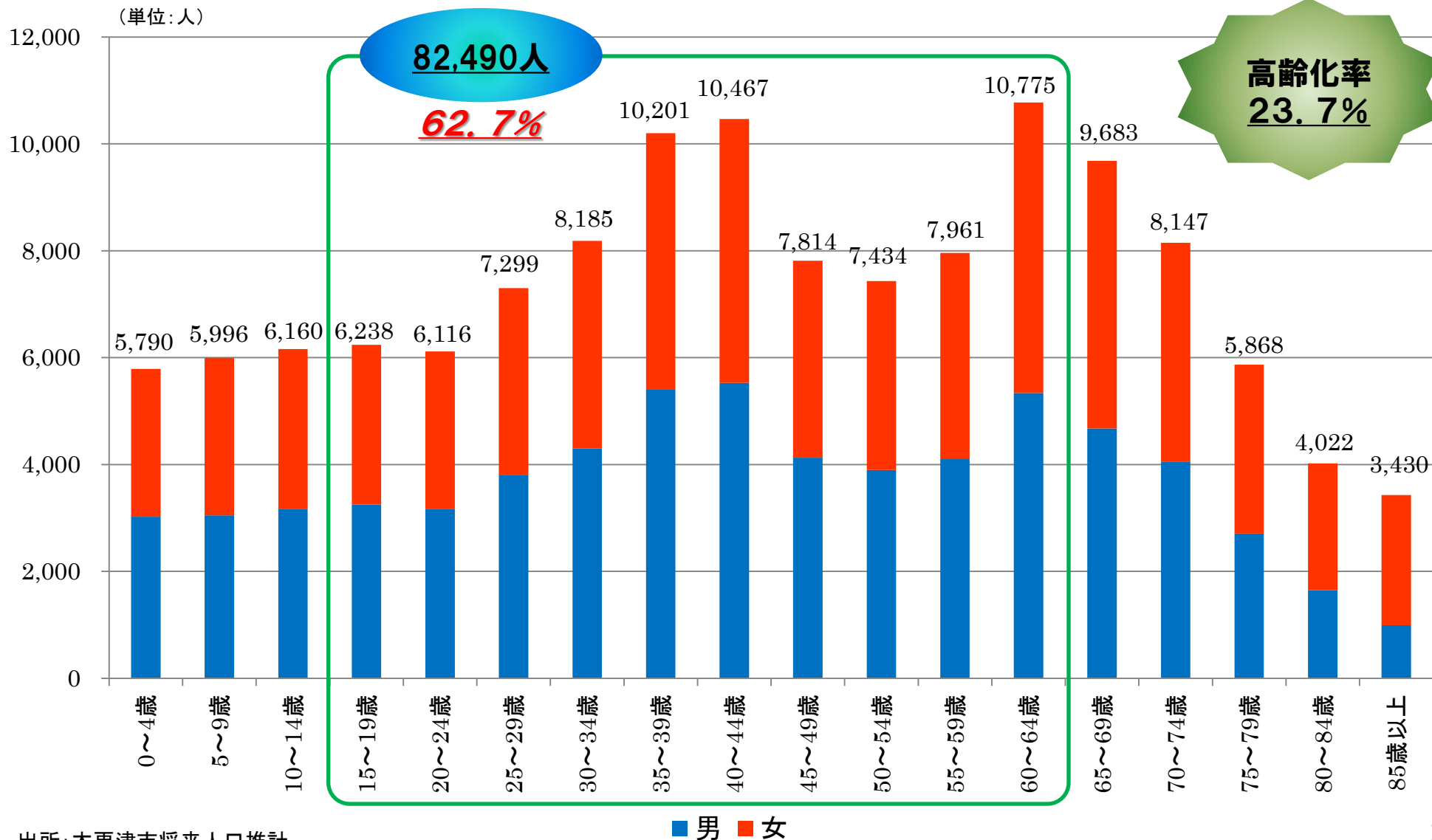


・30代が20代と大きく異なる点は、東京都特別区部との関係で、「転入数＞転出数」に転じること

(6)-1 木更津市人口構成の変遷①

2013年

<平成25年(131,586人)>

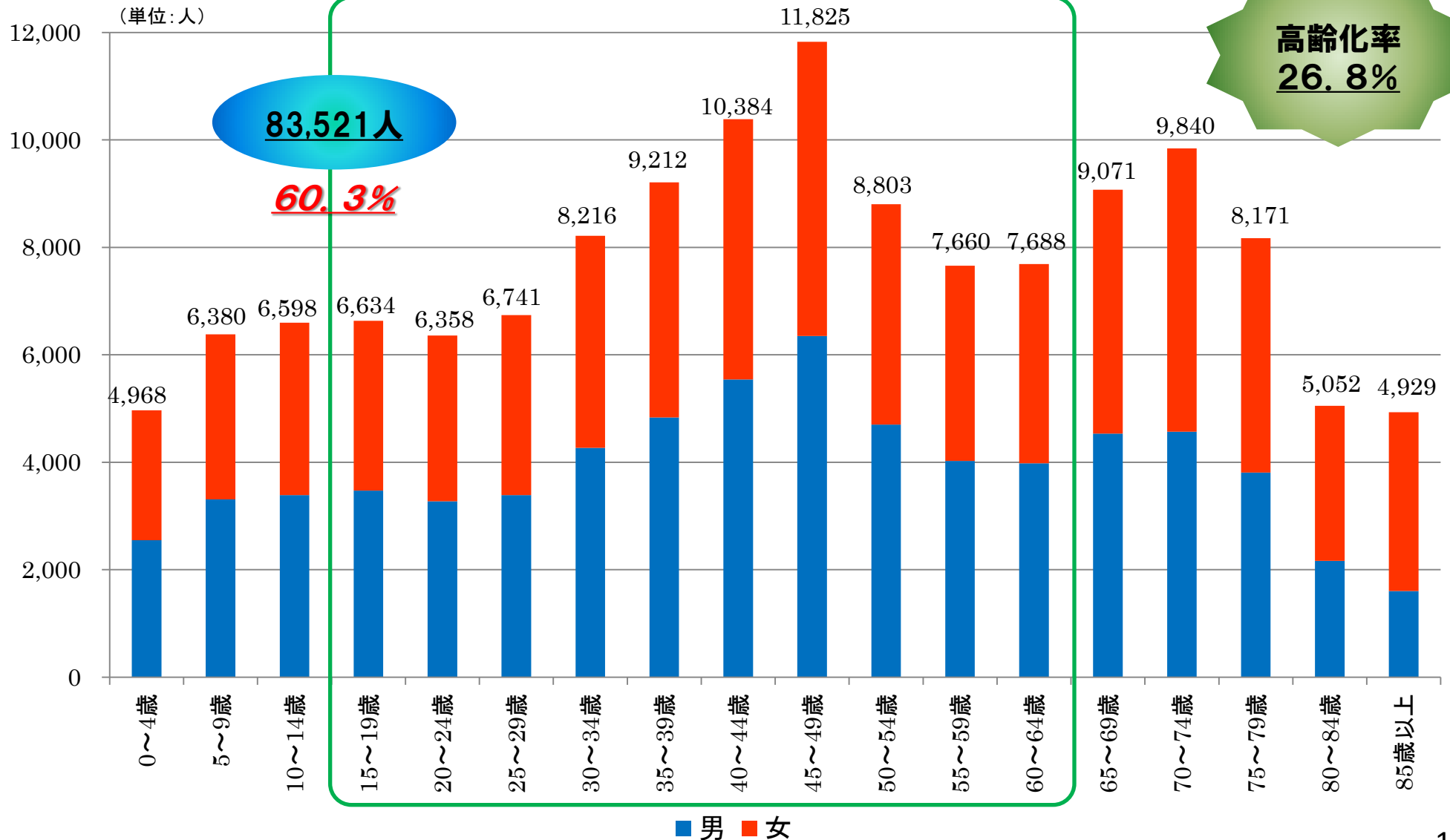


出所: 木更津市将来人口推計

(6)-2 木更津市人口構成の変遷②

2020年

<平成32年(138,530人)>



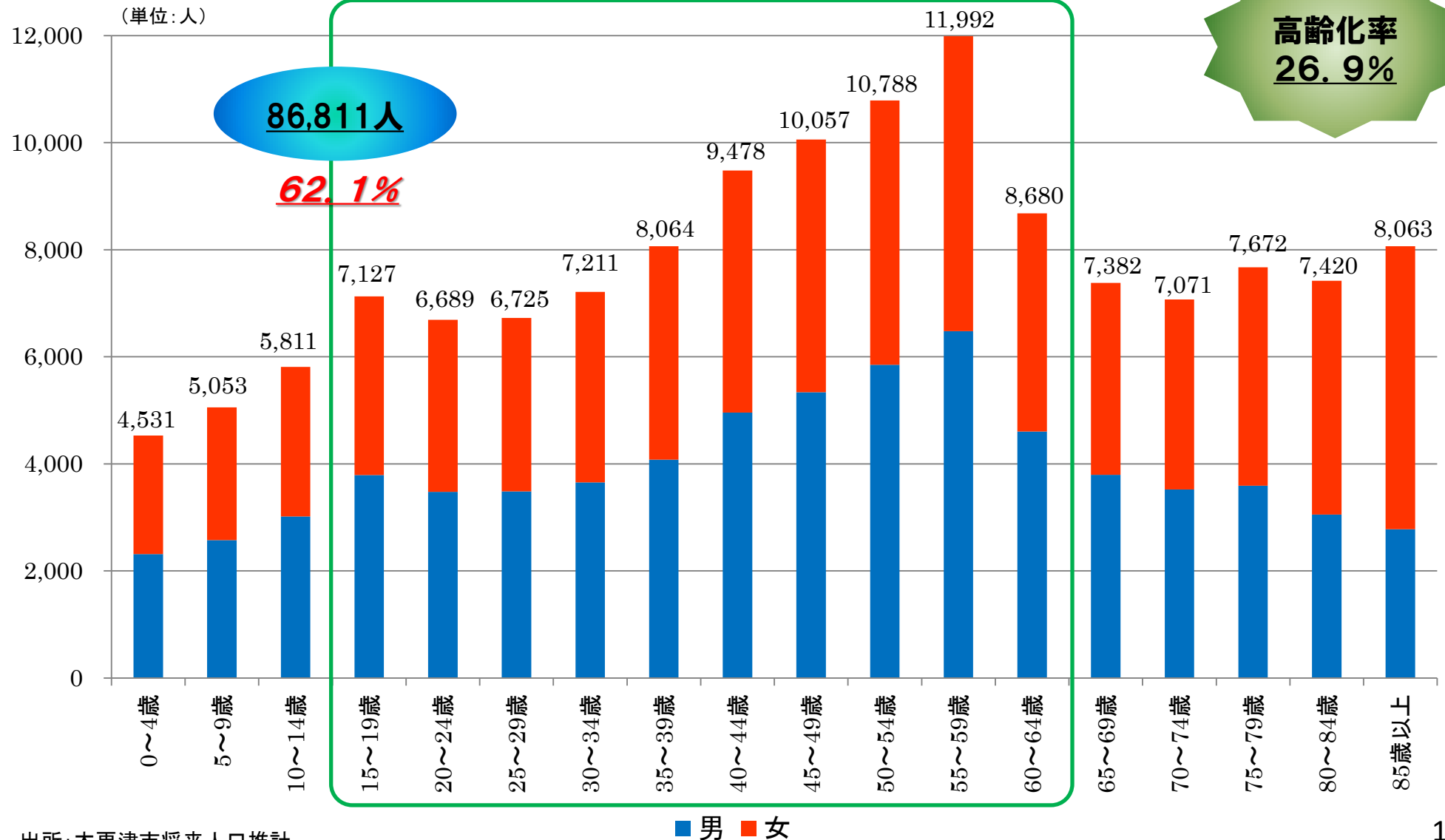
出所: 木更津市将来人口推計

(6)-3 木更津市人口構成の変遷③

2030年

<平成42年(139,814人)>

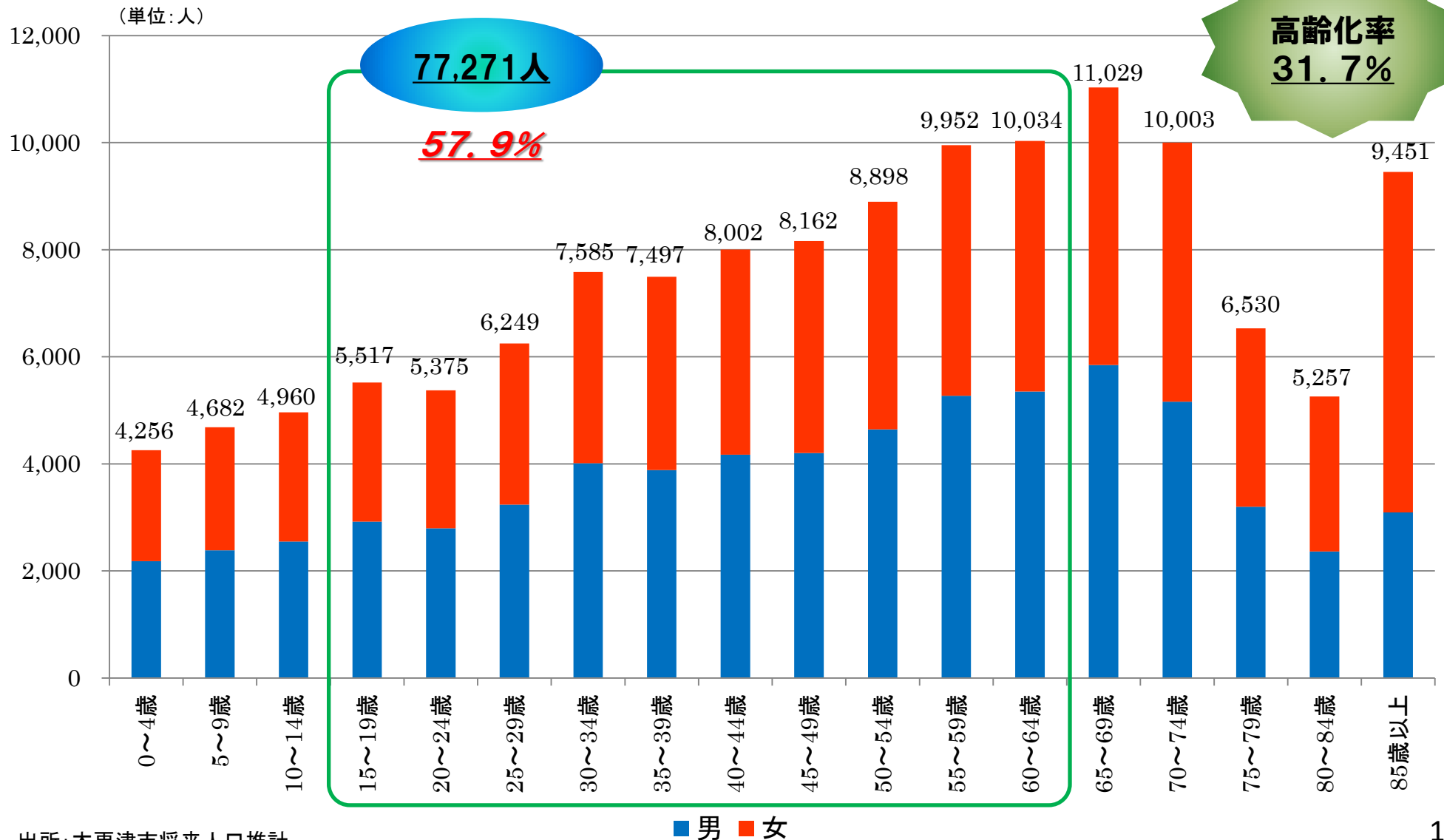
高齢化率
26.9%



(6)-4 木更津市人口構成の変遷④

2043年

<平成55年(133,439人)>



出所: 木更津市将来人口推計

参考:「日本創成会議」(「ストップ少子化・地方元気戦略」)

日本創成会議(座長:増田寛也)が、平成26年5月8日に発表した「ストップ少子化・地方元気戦略」、通称、増田レポートの中で、人口減少の要因として、以下の3点を挙げている。

- ① 地方の人口減少の最大の要因は、若者(男女)の大都市(特に東京圏)への流出。人口流出の動きは、地方と大都市(東京圏)の「経済雇用格差」に深く関連。
- ② 地方から大都市(東京圏)への若者(男女)の流出は、人口減少に拍車をかけている。
- ③ **地方からの人口流出がこのまま続くと、人口の「再生産力」を示す「若年女性(20～39歳)」が2040年までに50%以上減少する市町村が896(全体の49.8%)にのぼると推計。**以下、君津地域4市の推計。

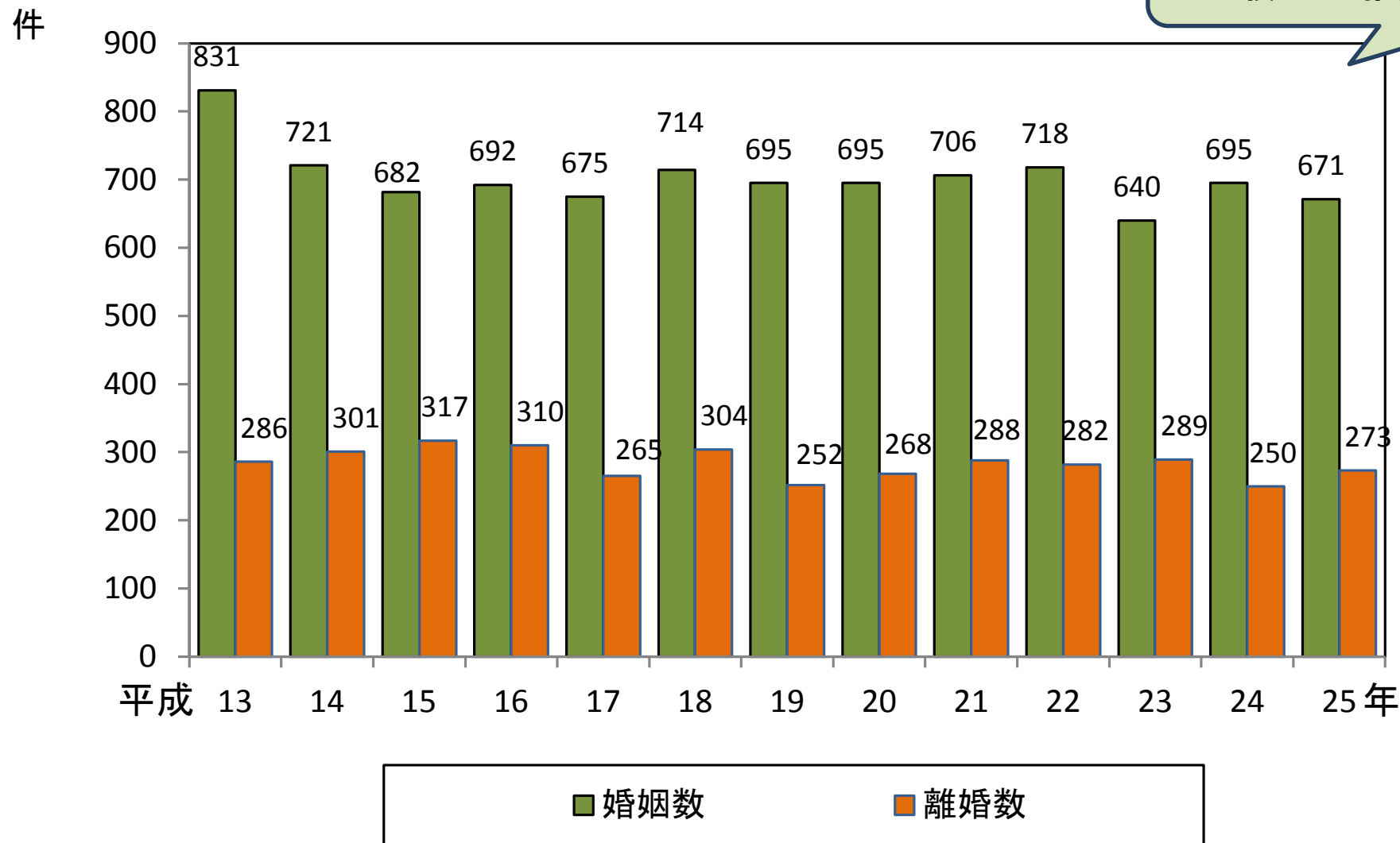
市名	「国立社会保障・人口問題研究所」推計					人口移動が収束しない場合				
	2010年 総人口	2010年 20-39歳 女性	2040年 総人口	2040年 20-39歳 女性	若年女性人口 変化率 (2010→2040)	2010年 総人口	2010年 20-39歳 女性	2040年 総人口	2040年 20-39歳 女性	若年女性人口 変化率 (2010→2040)
木更津市	129,312	15,241	103,874	9,478	△37.8%	129,312	15,241	100,259	8,760	△42.5%
君津市	89,168	9,522	65,807	4,935	△48.2%	89,168	9,522	63,058	4,262	△55.2%
富津市	48,073	4,291	30,769	1,945	△54.7%	48,073	4,291	29,669	1,525	△64.5%
袖ヶ浦市	60,355	7,216	53,247	4,825	△33.1%	60,355	7,216	53,410	4,710	△34.7%

2. 婚姻・出産の状況

(1) 婚姻・離婚件数

木更津市の婚姻数・離婚数

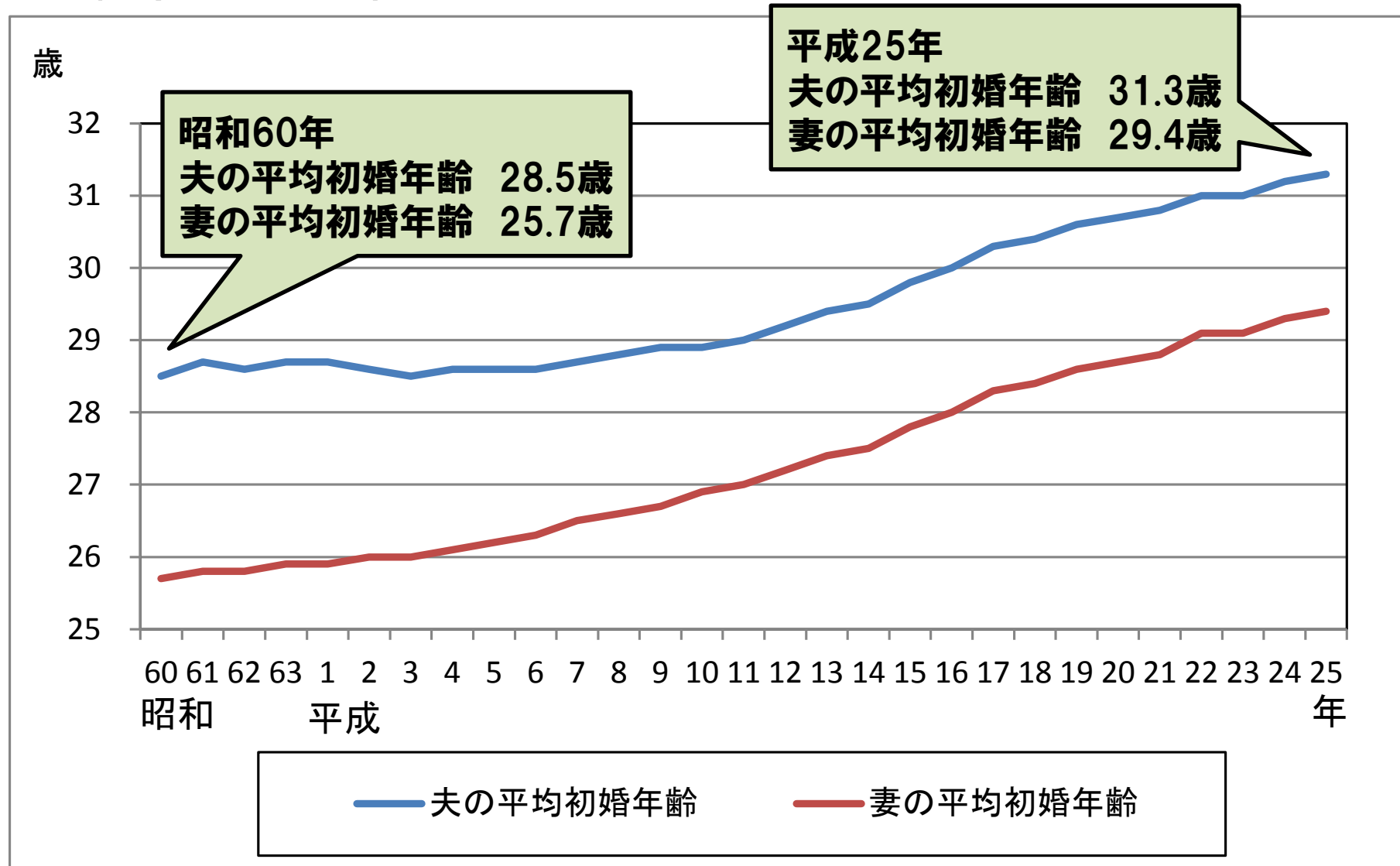
・婚姻件数は、現時点では
ほぼ横ばいで推移



(2) 初婚年齢

千葉県平均初婚年齢

晩婚化



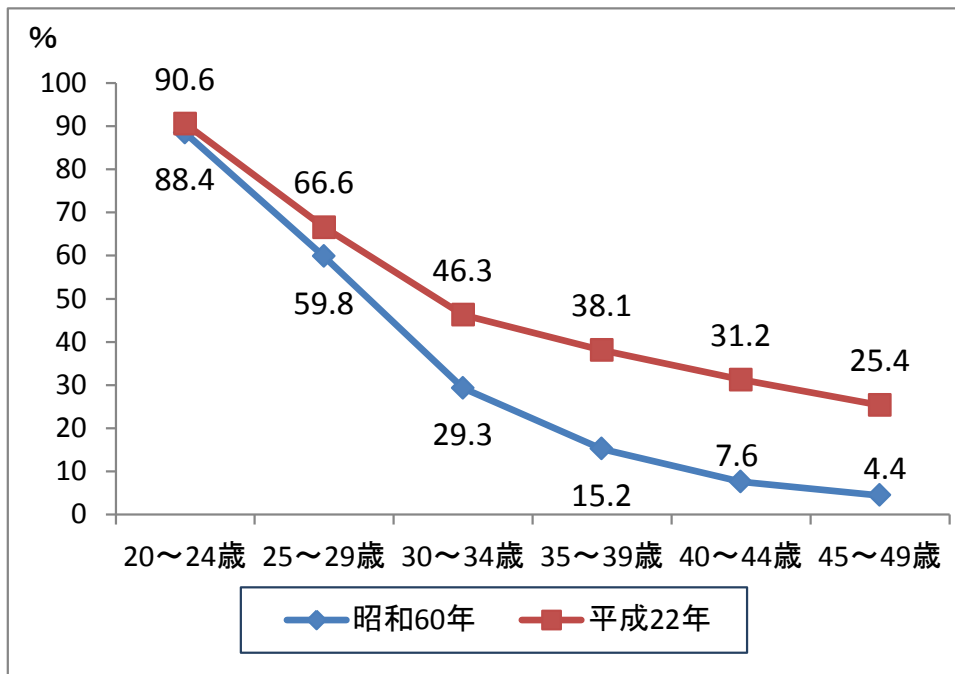
(3) 未婚率

未婚化

- ・男性の未婚率が35～39歳で、昭和60年の15.2%から38.1%に
- ・女性と比べても、男性は未婚率が高い

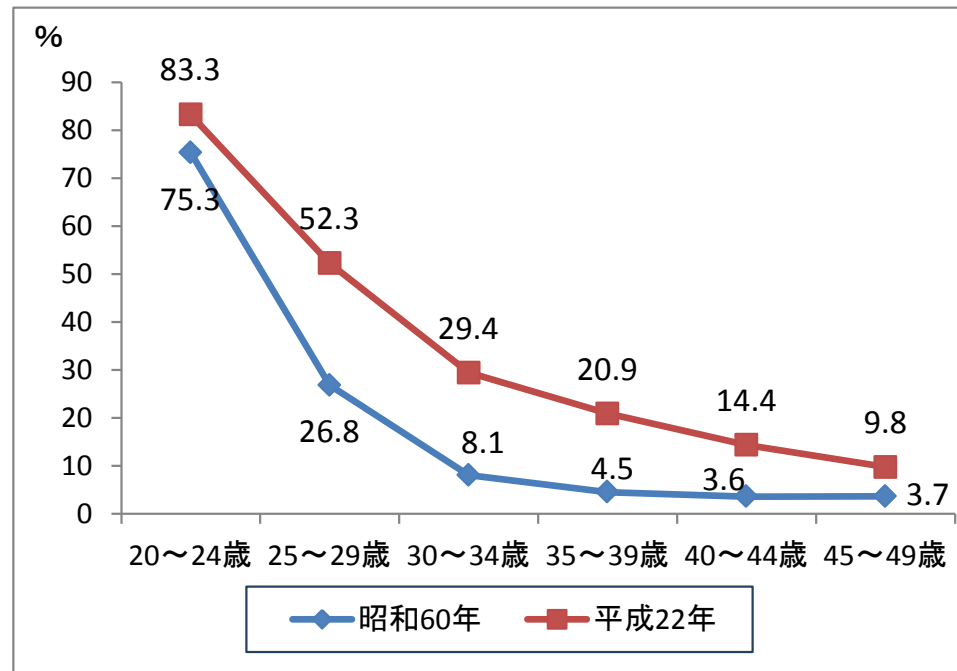
- ・女性の未婚率が35～39歳で、昭和60年の4.5%から20.9%に

木更津市の男性未婚率



出所: 国勢調査

木更津市の女性未婚率



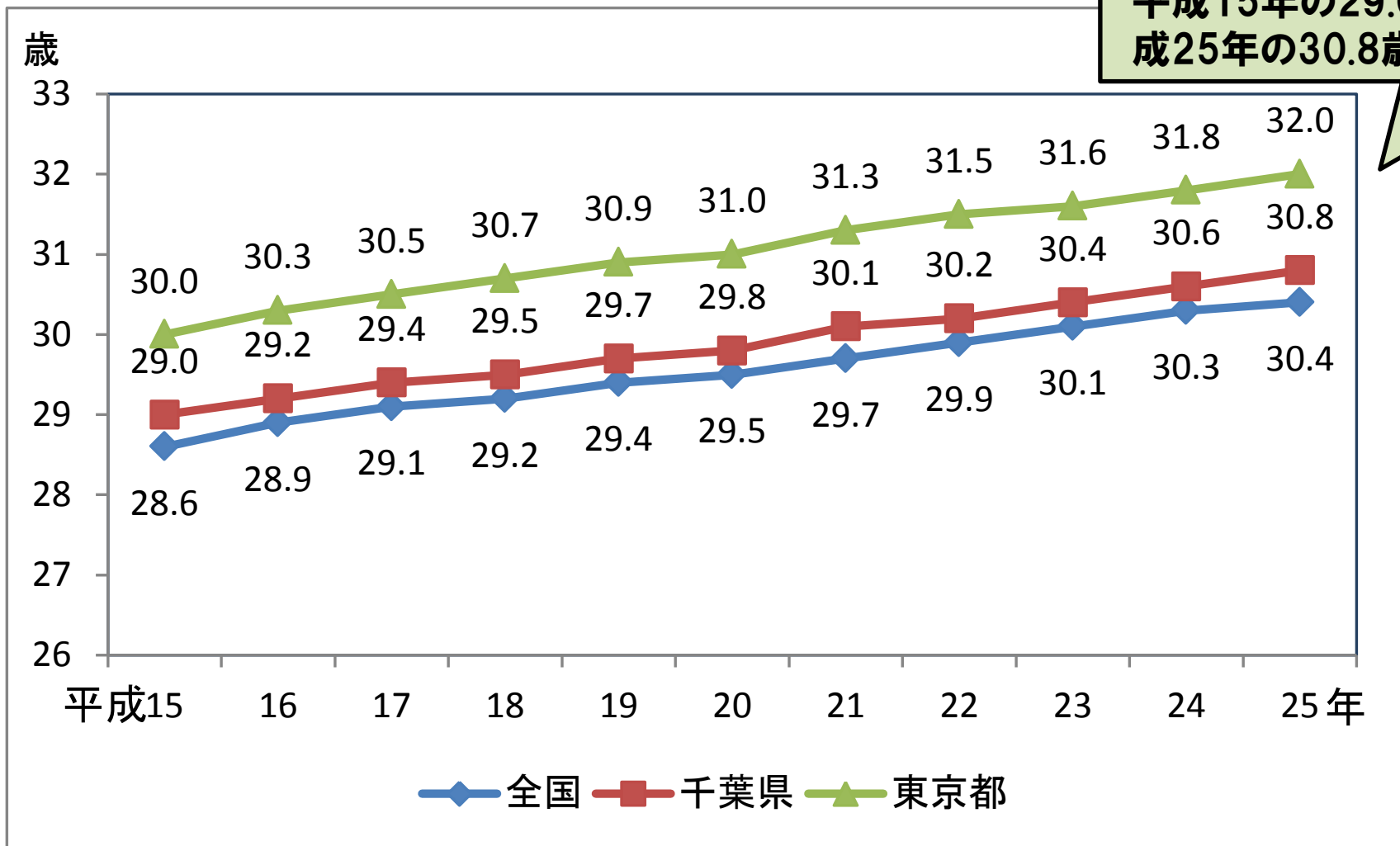
出所: 国勢調査

(4) 初産年齢

晩産化

女性が第1子を出産する平均年齢

・千葉県的女性初産年齢は、平成15年の29.0歳から平成25年の30.8歳へ



3. 通勤・通学の状況

(1)-1 就業・通学者の流出・流入先

流出・流入先別15歳以上就業者数

市町村名	流出					流入					流入・流出による増減				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
15歳以上就業者総数	22,721	24,577	24,019	24,354	26,630	16,992	19,293	18,701	19,136	18,606	△ 5,729	△ 5,284	△ 5,318	△ 5,218	△ 8,024
県内	20,225	21,903	21,233	21,414	21,543	16,425	18,543	18,138	18,450	17,930	△ 3,800	△ 3,360	△ 3,095	△ 2,964	△ 3,613
千葉市	3,444	3,424	3,401	3,257	3,018	965	1,195	1,146	1,122	1,237	△ 2,479	△ 2,229	△ 2,255	△ 2,135	△ 1,781
市川市	157	123	133	130	111	58	68	79	61	55	△ 99	△ 55	△ 54	△ 69	△ 56
船橋市	280	297	299	311	278	130	138	140	157	138	△ 150	△ 159	△ 159	△ 154	△ 140
館山市	80	98	139	108	113	366	370	333	262	324	286	272	194	154	211
松戸市	18	17	27	19	17	26	30	25	31	31	8	13	△ 2	12	14
茂原市	72	95	88	115	117	73	130	154	157	166	1	35	66	42	49
成田市	39	42	47	57	50	16	17	8	8	10	△ 23	△ 25	△ 39	△ 49	△ 40
習志野市	102	109	143	104	81	61	64	65	50	66	△ 41	△ 45	△ 78	△ 54	△ 15
市原市	4,086	4,262	4,116	4,284	4,118	1,415	1,683	1,708	1,748	1,660	△ 2,671	△ 2,579	△ 2,408	△ 2,536	△ 2,458
八千代市	20	24	19	24	24	28	32	37	29	31	8	8	18	5	7
鴨川市	31	50	55	82	62	67	127	119	144	162	36	77	64	62	100
君津市	7,764	7,844	7,013	6,764	7,006	6,213	6,778	6,671	6,792	6,583	△ 1,551	△ 1,066	△ 342	28	△ 423
富津市	922	1,411	1,618	1,678	1,935	3,357	3,505	3,133	3,199	2,899	2,435	2,094	1,515	1,521	964
浦安市	49	68	128	184	160	13	7	16	18	17	△ 36	△ 61	△ 112	△ 166	△ 143
袖ヶ浦市	2,952	3,810	3,723	3,956	4,113	2,701	3,290	3,453	3,596	3,591	△ 251	△ 520	△ 270	△ 360	△ 522
その他の市町村	209	229	284	341	340	936	1,109	1,051	1,076	960	727	880	767	735	620
他県	2,496	2,674	2,786	2,940	3,593	567	750	563	686	676	△ 1,929	△ 1,924	△ 2,223	△ 2,254	△ 2,917
茨城県	26	26	32	36	28	21	31	24	59	40	△ 5	5	△ 8	23	12
埼玉県	38	53	40	48	59	51	107	92	91	87	13	54	52	43	28
東京都	2,047	2,097	2,167	2,283	2,768	213	314	220	256	272	△ 1,834	△ 1,783	△ 1,947	△ 2,027	△ 2,496
特別区部	1,999	2,059	2,123	2,225	2,729	180	251	181	209	227	△ 1,819	△ 1,808	△ 1,942	△ 2,016	△ 2,502
その他の市町村	48	38	44	58	39	33	63	39	47	45	△ 15	25	△ 5	△ 11	6
神奈川県	352	414	498	525	666	87	118	149	171	174	△ 265	△ 296	△ 349	△ 354	△ 492
横浜市	87	116	156	180	232	36	61	71	82	92	△ 51	△ 55	△ 85	△ 98	△ 140
川崎市	241	273	312	310	382	20	27	30	33	42	△ 221	△ 246	△ 282	△ 277	△ 340
その他の市町村	24	25	30	35	52	31	30	48	56	40	7	5	18	21	△ 12
その他の県	33	84	49	48	72	195	180	78	109	103	162	96	29	61	31

出所: 木更津市統計書

注: 流入・流出による増減(5時点平均)が±50人以上の自治体のうち、「流入>流出」がピンク色、「流入<流出」が水色

(1)-2 就業・通学者の流出・流入先

流出・流入先別15歳以上通学者数

市町村名	流出					流入					流入・流出による増減				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
15歳以上通学者総数	4,450	3,978	3,246	2,768	3,002	7,073	6,371	5,612	4,545	4,104	2,623	2,393	2,366	1,777	1,102
県内	3,735	3,214	2,543	2,145	2,071	6,910	6,197	5,419	4,434	4,035	3,175	2,983	2,876	2,289	1,964
千葉市	642	576	514	481	521	999	910	616	355	365	357	334	102	△ 126	△ 156
市川市	70	68	54	50	50	23	19	16	17	8	△ 47	△ 49	△ 38	△ 33	△ 42
船橋市	46	68	63	52	45	119	76	51	24	23	73	8	△ 12	△ 28	△ 22
館山市	74	50	24	6	5	109	94	67	60	66	35	44	43	54	61
松戸市	21	23	13	10	13	10	12	12	5	7	△ 11	△ 11	△ 1	△ 5	△ 6
茂原市	-	2	2	-	1	19	15	23	24	37	19	13	21	24	36
成田市	1	3	-	2	1	6	1	9	1	6	5	△ 2	9	△ 1	5
習志野市	150	233	141	137	117	54	53	20	19	14	△ 96	△ 180	△ 121	△ 118	△ 103
市原市	670	407	322	169	153	1,699	1,406	1,395	1,276	1,098	1,029	999	1,073	1,107	945
八千代市	3	11	4	7	6	30	10	13	7	6	27	△ 1	9	-	-
鴨川市	10	8	15	14	5	6	51	51	90	95	△ 4	43	36	76	90
君津市	1,063	862	744	663	640	1,630	1,529	1,302	1,131	973	567	667	558	468	333
富津市	402	350	270	185	172	949	735	655	530	456	547	385	385	345	284
浦安市	8	18	18	22	29	7	14	5	3	4	△ 1	△ 4	△ 13	△ 19	△ 25
袖ヶ浦市	528	294	294	286	268	930	905	903	644	630	402	611	609	358	362
その他の市町村	47	65	65	61	45	320	367	281	248	247	273	302	216	187	202
他県	715	703	703	623	639	163	174	193	111	69	△ 552	△ 529	△ 510	△ 512	△ 570
茨城県	2	3	3	3	-	1	6	11	9	5	△ 1	3	8	6	5
埼玉県	22	15	15	17	19	12	26	32	10	7	△ 10	11	17	△ 7	△ 12
東京都	660	685	598	493	504	120	96	86	56	31	△ 540	△ 589	△ 512	△ 437	△ 473
特別区部	612	612	539	451	459	102	87	74	49	27	△ 510	△ 525	△ 465	△ 402	△ 432
その他の市町村	48	73	59	42	45	18	9	12	7	4	△ 30	△ 64	△ 47	△ 35	△ 41
神奈川県	29	32	83	102	107	27	34	52	23	17	△ 2	2	△ 31	△ 79	△ 90
横浜市	14	19	40	55	56	15	19	26	9	7	1	-	△ 14	△ 46	△ 49
川崎市	8	8	20	13	17	2	5	6	9	6	△ 6	△ 3	△ 14	△ 4	△ 11
その他の市町村	7	5	23	34	34	10	10	20	5	4	3	5	△ 3	△ 29	△ 30
その他の県	2	15	4	8	9	3	12	12	13	9	1	△ 3	8	5	-

出所: 木更津市統計書

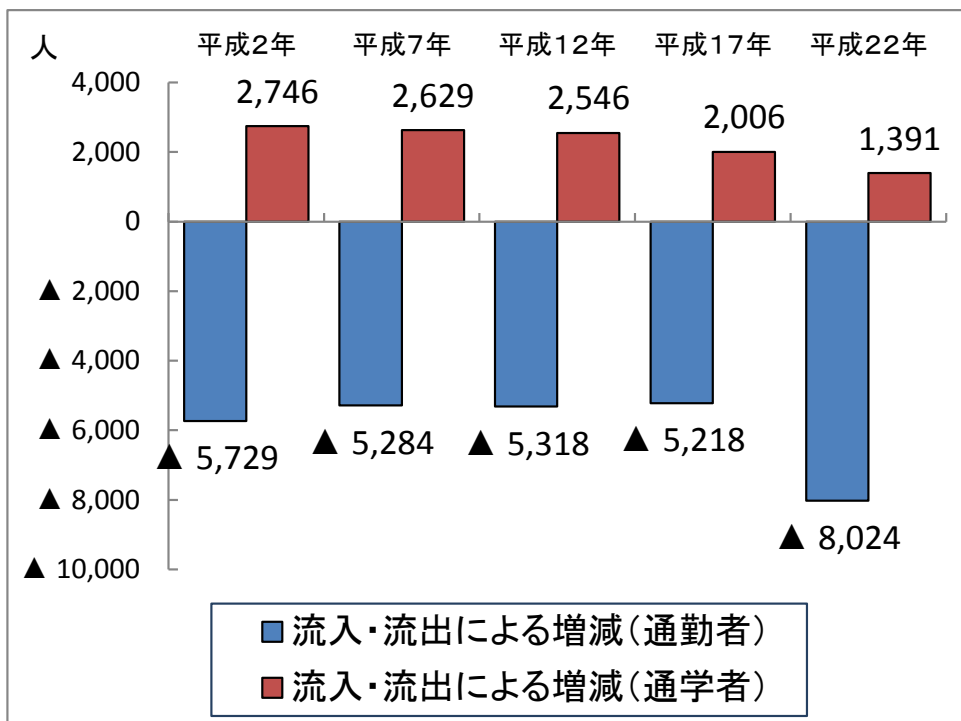
注: 流入・流出による増減(5時点平均)が±50人以上の自治体のうち、「流入>流出」がピンク色、「流入<流出」が水色

(2) 昼夜間人口

- ・通勤者については「流入数＜流出数」であるのに対し、通学者については「流入数＞流出数」
- ・平成17年と比べると、平成22年は、通勤による流出傾向が拡大

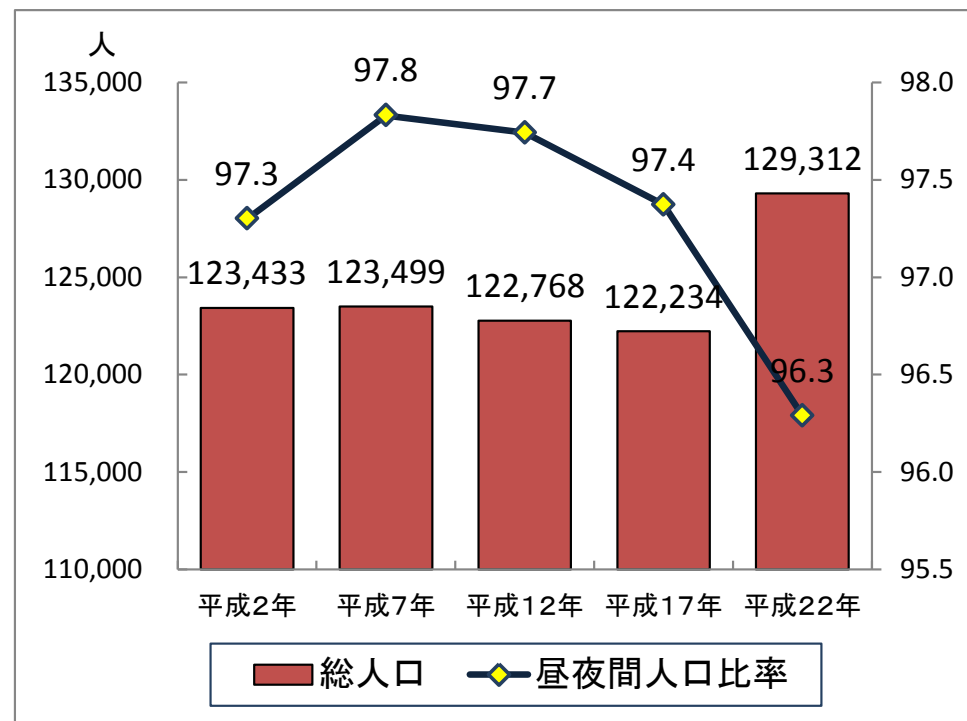
- ・昼夜間人口比率(昼夜間人口比率(常住人口100人当たりの昼間人口の割合)は100を切る水準にあり、平成7年から平成22年にかけて、「昼間人口＜常住人口」の傾向が強まる

流入・流出による増減数



出所: 木更津市統計書

総人口と昼夜間人口比率



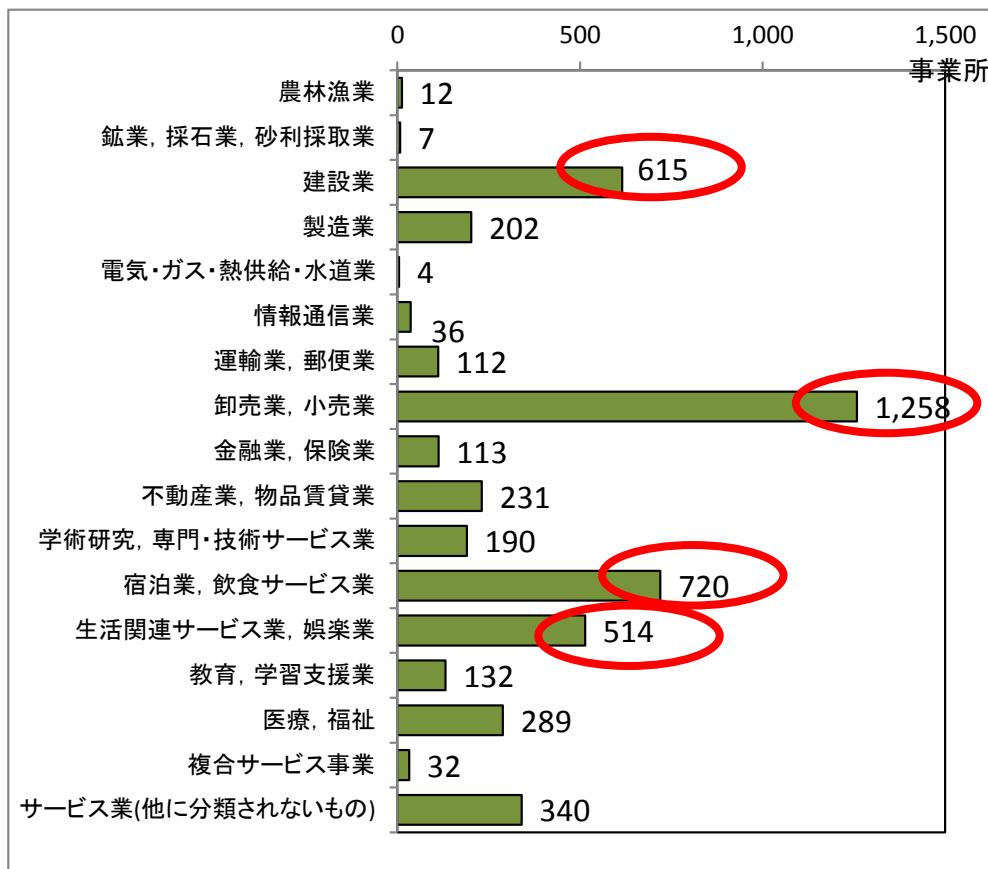
出所: 木更津市統計書

4. 産業・就職の状況

(1) 産業別事業所・従業者数

・木更津市内の民営事業所数は、
平成16年4,924→平成18年4,861→平成21年5,246→平成24年4,807
民営の従業者数は、同41,869人→42,456人→47,149人→46,082人

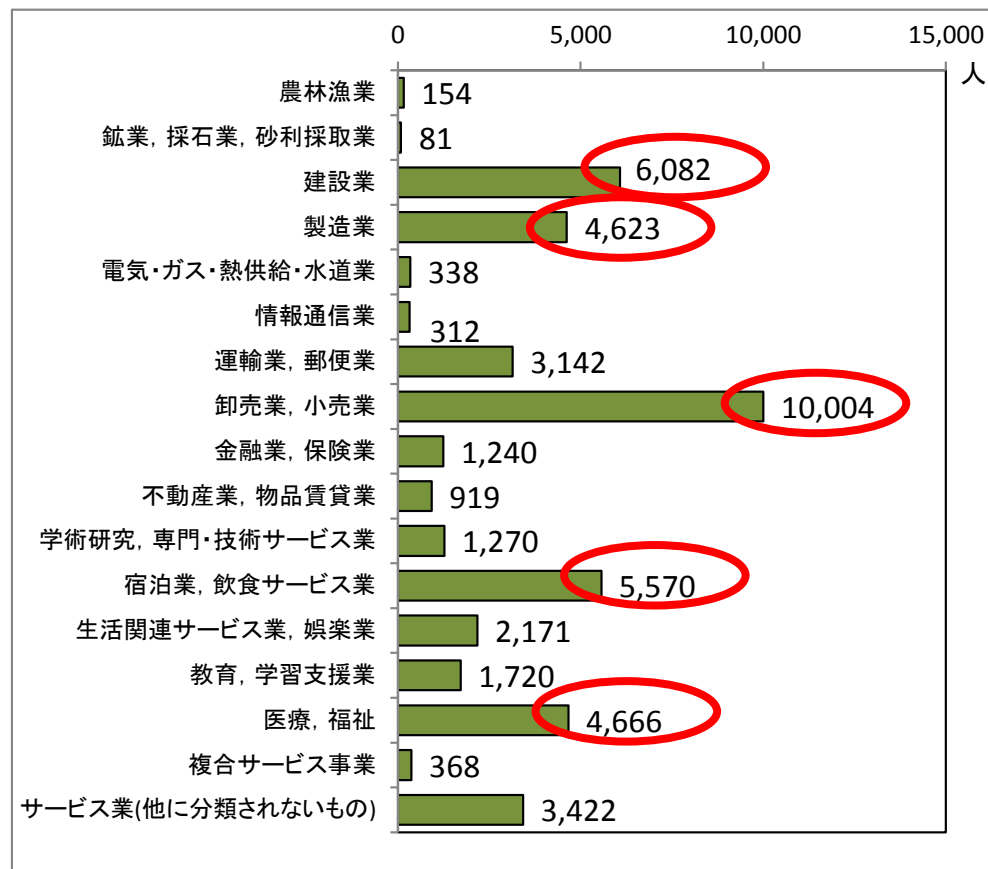
市内民営事業所数



出所：木更津市統計書（平成24年2月1日現在）

注：各年の調査手法が異なることから、経年比較は参考

市内民営従業者数

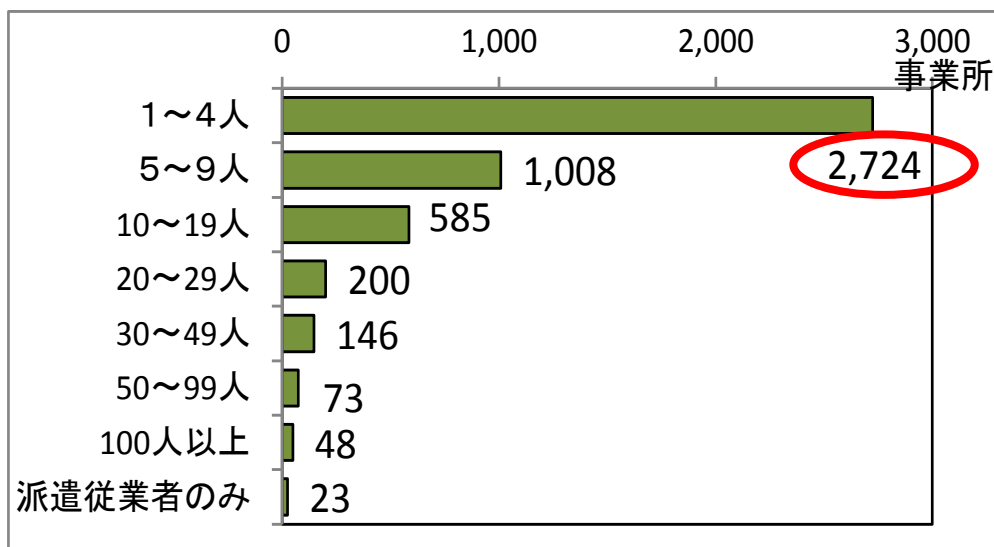


出所：木更津市統計書（平成24年2月1日現在）

(2) 従業者規模別事業所・従業者数

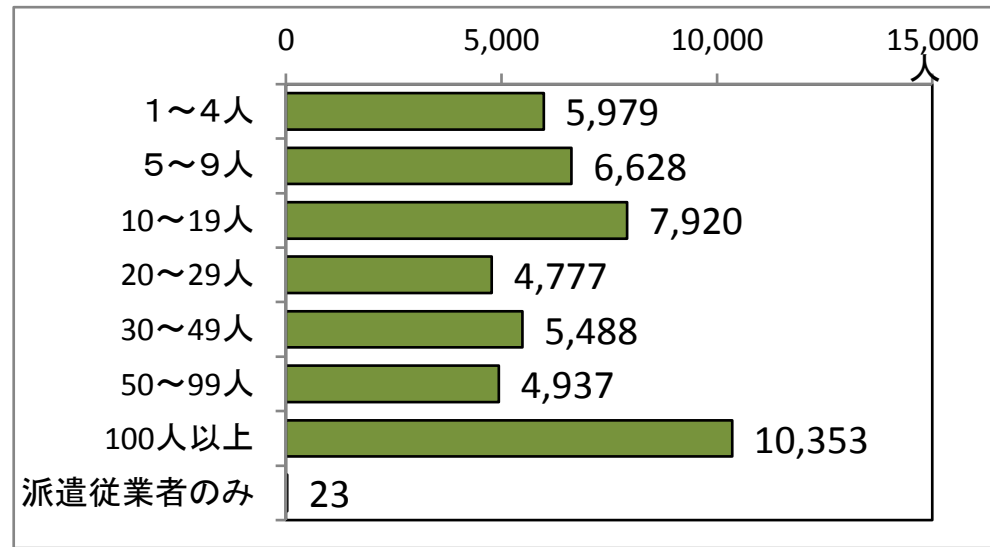
・木更津市内の民営事業所数の半数以上が、従業者1～4人の規模(2,724事業所)

市内民営事業所数



出所: 木更津市統計書(平成24年2月1日現在)

市内民営従業者数

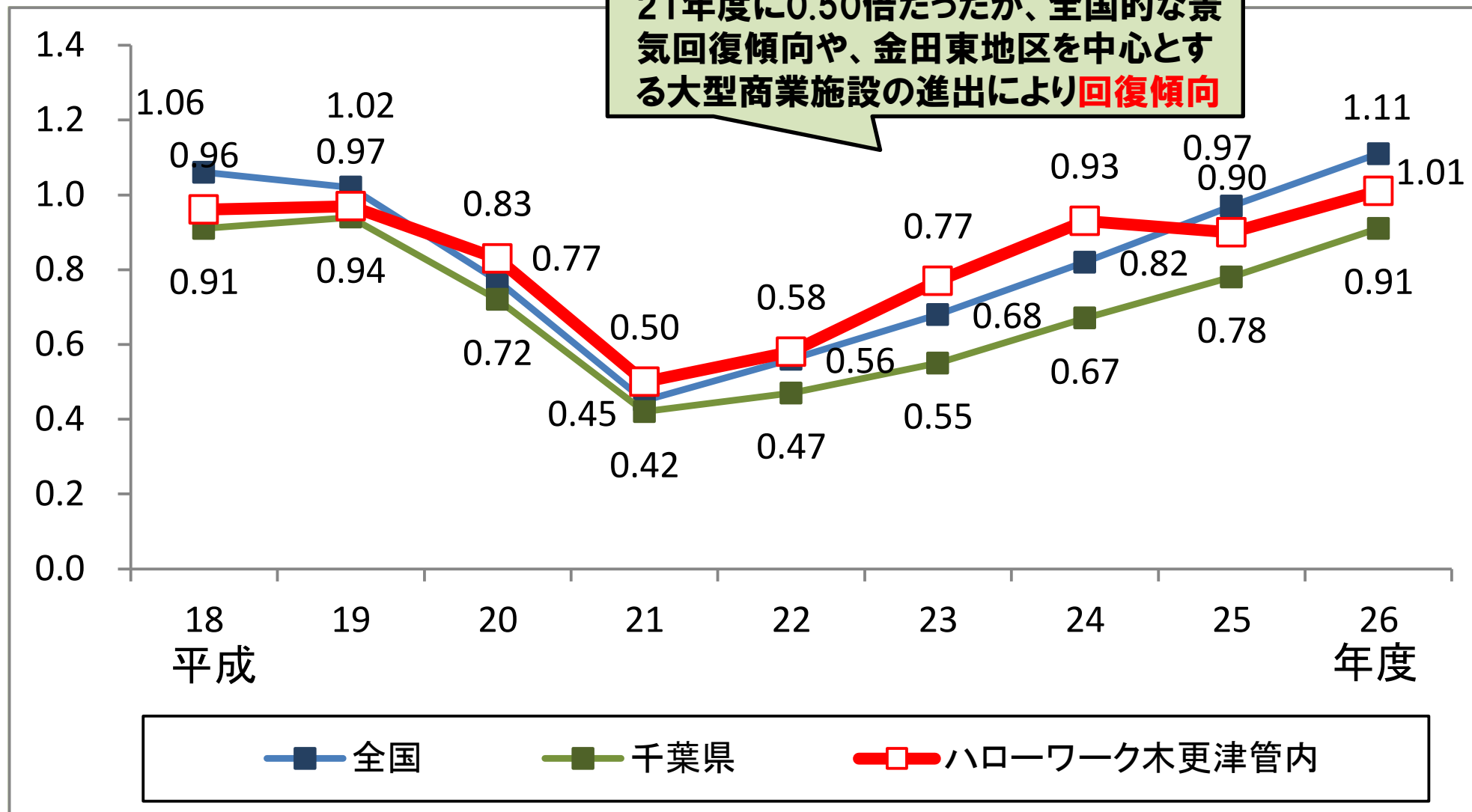


出所: 木更津市統計書(平成24年2月1日現在)

(3)-1 有効求人倍率

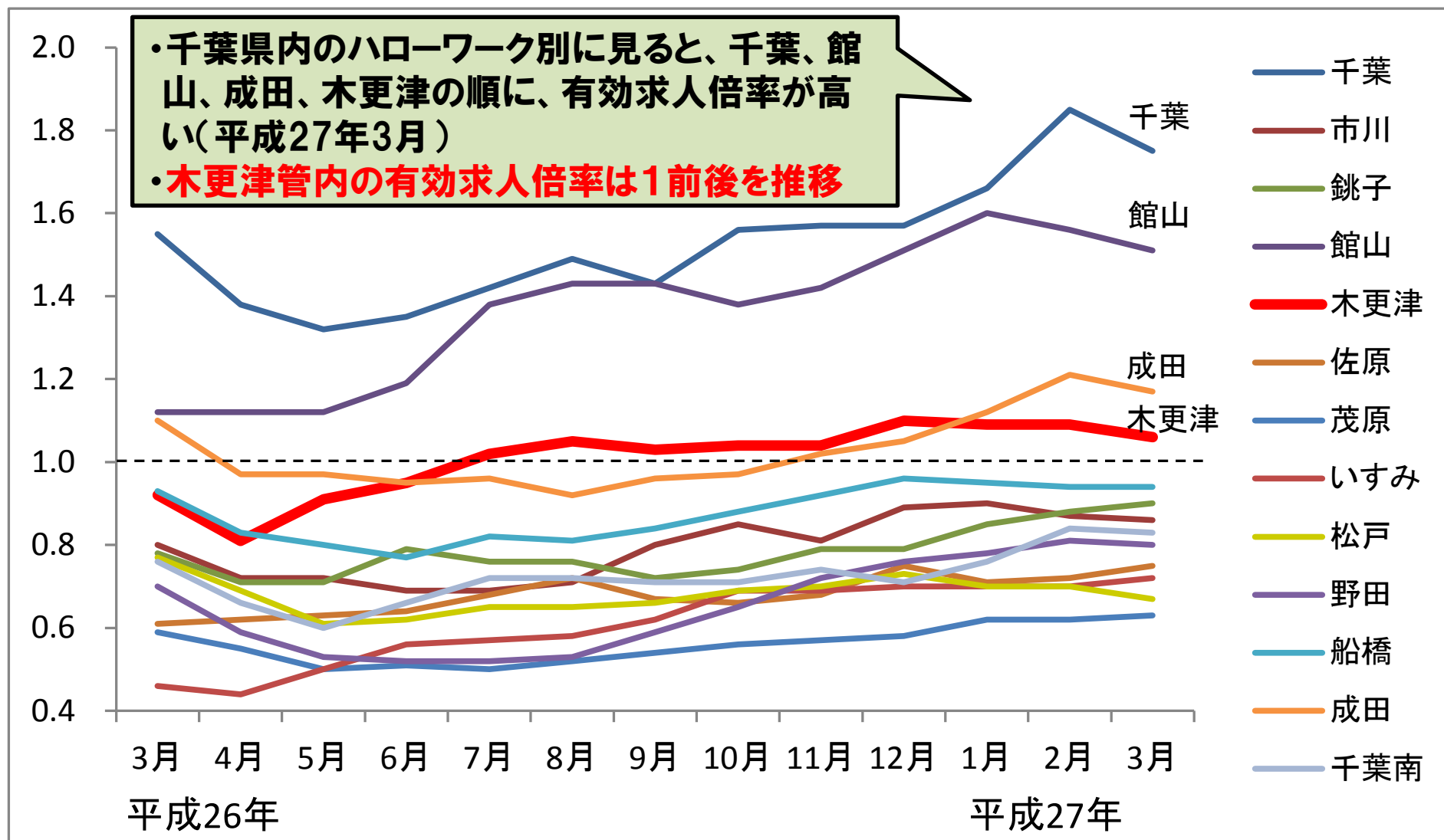
有効求人倍率の推移

- ・ハローワーク木更津管内の有効求人倍率は、千葉県平均を上回る水準
- ・**木更津管内の有効求人倍率は、平成21年度に0.50倍だったが、全国的な景気回復傾向や、金田東地区を中心とする大型商業施設の進出により回復傾向**



(3)-2 有効求人倍率

県内の有効求人倍率



(4) 市内高校生の進路

高等学校卒業者の進路状況

- ・高等学校卒業者の約5割が大学等に進学
- ・専修学校等を含めると約8割が進学
- ・就職する者は約2割

